

お問い合わせ先 経済部 農村整備課 0173-35-2111(代)

■ため池ハザードマップについて

このマップは、農業用ため池が大雨^(注)や地震により堤が壊れ、皆さんの地域にため池の貯水が流出した場合を想定して作ったものです。

近年のゲリラ豪雨(局地的大雨)や大地震時には特に注意し、浸水想定区域内で居住または作業を行っている方は、速やかに2階など高いところに避難が必要です。

大雨時の避難の際は、河川の氾濫にも留意して避難所と避難経路を選定してください。(あらかじめ避難経路を、確認しておきましょう。)

ため池の貯水は、流出してしまうと徐々に水は引きますが、ため池の周辺には沢や河川があるため、継続して雨が降ってる場合は完全に水が引くまで高いところに避難し留まりましょう。 避難の際は、テレビ・ラジオ等の気象情報をこまめに確認し、動きやすい服装で徒歩にて足元に十分注意しつつ避難を行ってください。

> (注) 五所川原地域気象観測所で163.2mm/日、49.9mm/時の降雨の場合(200年に一度の大雨)



